

くま川鉄道安全報告書

2018 年度

1. 利用者のみなさまへ

当社の鉄道事業につきまして、日頃よりご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に「安全第一」を掲げ、法令の遵守とともに安全・安定輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや、安全の実態につきまして、自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの「声」を輸送の安全に役立てたく、積極的にご意見を頂戴できれば幸いです。

くま川鉄道株式会社
取締役社長 永江 友二

平成30年度 安全基本方針

平成元年10月開業以来、これまで「安全第一」を基本に、地域に根ざした企業としてお客さまに快適に利用頂ける鉄道を目指し、地域の皆さまと連携をしながら、地域の公共交通機関としての「足」として、より安全で快適な、そして便利な鉄道として今日まで運行してまいりました。

ここ近年は、大きな事故、災害もなく概ね順調に運行する中で、社員全員が安全第一を基本に安全に対する意識を高める中で、安定輸送に努めた結果であり、安全こそが経営の基盤であることを社員一人ひとりが自覚し、取り組んでいかなければなりません。

平成30年度も、社員全員が一丸となって安全をより一層、強固なものとして構築していくために具体的な取り組みを進める中で、鉄道の安全・安定輸送に努めてまいります。

平成30年3月17日にJRのダイヤ改正実施後、JR線の減便に伴い、利用者のみなさまには、連絡等不憫をおかけすることで、申し訳なく思っております。これからも、お客さまにより利用しやすいダイヤを提供してまいりたいと考えております。平成26年3月から運行しております観光列車「田園シンフォニー」も4年目を迎え、お客さまがより楽しめる列車として、これからも、より一層のきめ細かなサービス、お客さまに喜んでいただけるおもてなしなど、皆さまに愛される鉄道をめざし、安全で快適なくま川鉄道として努力してまいります。

【平成30年度スローガン】

地域とともに、お客さまに愛される鉄道をめざし、安全で快適な鉄道をめざします。

『目標』

1. お客さまの安全・安心を第一に心がけます。
2. 運転事故ゼロを目指します。(平成30年度 0件)
3. 設備事故ゼロをめざします。(平成30年度 0件)

『重点実施項目』

1. 安全に対する意識の高揚

- (1) 社員の安全意識の高揚に努めます。
 - ・部外研修に積極的に参加します。
 - ・乗務員定例訓練を活用した安全意識の高揚に努めます。
 - ・新人者教育の充実を図ります。
- (2) 社員のコミュニケーションの強化を図ります。
 - ・指導添乗、会議等を活用したコミュニケーションを図ります。
 - ・定期的な管理者との意見交換会等開催し、早期の問題解決を図ります。
 - ・定期的な飲み会等を活用した親睦を図ります。

2. 安全・安定輸送を確保する取組みの強化

- (1) 運転取扱いの厳正
 - ・乗務員定例訓練の充実・駅社員を含めた中での指導徹底
 - ・決められたルールの厳守、基本動作の徹底
 - ・異常時取扱い訓練の実施（消防署と共同での訓練の実施）
- (2) 車両・設備に対する事故防止への取り組み
 - ・定期検査における過去の故障等の再発防止と保全の実施
 - ・年間を通じた施設の定例検査の充実と検証
 - ・老朽設備の効果的な取替えによる保全の実施
 - ・定期的な線路巡回による設備事故の早期発見（徒歩月1回、列車毎週 木）
- (3) 社員の取扱い誤り事故の撲滅
 - ・指差喚呼による確実な確認の励行
 - ・ATSの正しい取扱いの実施
 - ・新人教育における安全意識の高揚

- ・決められたルールの厳守・徹底
- ・列車添乗の強化

(4) 請負会社への事故防止の徹底

- ・現場への安全パトロールの実施
- ・請負会社事故防止会議への参加指導
- ・施行打ち合わせ時の事故防止指標のチェック

3. 人材の育成・技術の継承

- (1) 新人教育の充実を図り、将来を担う人材の確保・育成を図ります。
- (2) 技術継承の積極的な推進を図ります。

4. 重大労災事故の撲滅

- (1) 基本動作の徹底と意識の高揚に努めます。
- (2) 事件事例の有効活用による事故防止の徹底を図ります。
- (3) ヒヤリハット提出による未然の事故防止を図ります。

5. 危機管理体制の強化

- (1) 鉄道テロや大規模な災害に備えた体制の強化
 - ・緊急連絡体制の周知・徹底を図ります。
 - ・異常時における職務分担の具体化
- (2) 自然災害や異常時における復旧体制の強化
 - ・消防署と連携した異常時訓練の実施をします。(秋)
 - ・JRと連携した脱線復旧訓練等への参加による情報収集及び適切な復旧対応に心がけます。
- (3) 異常時に備えた訓練の実施
 - ・運転士・駅社員を対象にした事故防止意識の高揚・現車訓練などの実施
 - ・消防署等との合同訓練の実施(秋)